

丹波小
学校便り



丹波の流れ



発行日

令和元年10月4日

第6号

文責：横澤

丹波小中運動会

9月14日（土）に秋晴れの天候のもと、丹波小中運動会が行われました。子どもたちはこの日のために、毎日一生懸命練習を重ねてきました。当日は、児童・生徒のきびきびとした態度や競技・演技に全力を傾ける姿勢は、見ている観客にすがすがしい印象を与えてくれました。小学生と中学生が力を合わせ、保護者や地域と一体となって行われる運動会は、とても和やかで温かな雰囲気でした。丹波山村で育つ児童・生徒は、多くの方に生まれ健全に成長していることが再認識できました。当日は多くの保護者・地域の方に御参加いただき、また力強い応援をいただきありがとうございました。今後とも温かく児童・生徒を見守り下さい。



秋の 校外学習



9月20日（金）の校外学習。

低学年はフルーツ公園と桔梗屋一宮工場に行きました。JR 中央線の塩山駅から山梨市駅まで電車に乗り、その後山梨市営バスでフルーツ公園に行きました。一人一人が



切符代をもらって自分で電車に乗ったり、バスに乗ったりすることができました。晴れ渡った青空の下、おいしそうな愛情たっぷりのお弁当を頬張りました。桔梗屋一宮工場では信玄餅などができるまでを見学しました。お土産にサクライザーの人形焼きをいただきました。信玄餅の出来上がりまでの速さに驚いている子どもたちが多かったです。



高学年は日本銀行甲府支店と県立博物館です。日本銀行では、公文庫を見学したり、実際のお札を使って偽札の製造防止技術を学んだりしました。子どもたちは実際にお札を蛍光灯に透かしてみたり、ブラックライトでお札のインクが変わったりするのを体験しました。とても貴重な経験となり、驚いた様子が見られました。県立博物館では衛星・航空写真で丹波山村を確認したり、昔の生活やくらしの展示物を見学したりしました。とても有意義な一日になりました。



福祉講話について

9月26日（木）は福祉講話を行いました。県立介護実習普及センターの河寄さんをお招きし、高齢者や体の不自由な方への支援の仕方や介護用品の使い方などについて学習を深めました。特に、自助具を実際に使う中で、多くのことを学ぶ機会となりました。御家庭でもお子さんを通じて、一緒に考えていただく時間を設けていただければ有り難いです。高齢化社会がますます進む中で、あらためて福祉教育について全校で学ぶ時間となりました。

